

Pico Technology Ltd、高度な PicoScope 3000E シリーズ PC ベースオシロスコープをリリース

PC ベースの試験・測定装置分野で業界をリードする Pico Technology Ltd.は、高い評価を得ている PicoScope 3000 シリーズを拡張し、世界初となる USB 給電タイプの 5 GS/s オシロスコープをリリースすることを発表しました。同オシロスコープには、帯域幅が 350 MHz および 500 MHz の 2 つのモデルがあり、5 GS/s のサンプルレート、10 ビットの分解能（拡張分解能の使用で最大 14 ビット）などの機能を搭載しています。このオシロスコープは、試験・測定装置の分野において、高い携帯性を備えた強力で高性能な次世代波形測定・分析装置として、標準を確立することになります。



この PicoScope 3000 シリーズ最新モデルは、最先端技術を搭載しつつも使い易い設計となっており、世界中のエンジニア、技術者、研究者の多様なニーズを満たすことができます。新しいモデルの主な機能には以下が含まれます。

- 帯域幅 500 MHz、サンプルレート 5 GS/s、分解能 10 ビット
- 2 GS の超ディープ取得メモリ：最大サンプルレートで長時間の信号取得を行うことができ、波形パラメータの自動測定を提供する PicoScope DeepMeasure™ と併用することで、1 度のトリガーで最大 100 万の波形サイクルを取得できます。
- 200 MS/s 14 ビット AWG / ファンクションジェネレータ：幅広い用途向けに実働環境で発生する波形の生成機能を提供するため、別の外付け装置を使用する必要はありません。
- USB 3.0 Type-C® 接続・電源供給：高速データ転送が使用可能で、最新の PC にも対応するため、接続や設定が簡単に行えます。旧タイプの USB ポート用のアダプタも同梱されます。
- Windows、Mac、Linux 用 PicoScope 7 ユーザーインターフェース（更新無料）：現代かつ直感的なインターフェースで、様々な OS においても生産性やワークフロー効率を向上させることができます。

- 38 のシリアルデコーダを標準装備として搭載：シリアルバス通信の解析を簡単に行えるため、デバッグやトラブルシューティングプロセスを簡素化できます。
- セグメント化メモリ、パーシステンス・高速波形更新：波形の視覚化および解析機能を向上させ、ユーザーが効率的に重要な情報を引き出すことができます。
- 高度な演算、測定、マスクおよびデジタルトリガー：高度な解析ツールを使用して、波形特性化や解釈を詳細に行うことができます。
- カスタムアクション機能により、長時間に及ぶ無人ソークテスト実施時に、イベントに反応して自動でアクションを実行するよう設定することができます。
- SDK（ソフトウェア開発キット）では、Windows、macOS、Linux 向けに提供されたドライバーを使って、カスタマイズアプリケーションを作成することができます。

Pico Technology の試験・測定製品部門マネージャーである Trevor Smith は、「PicoScope 3000E シリーズにこの 2 つの新モデルを導入することにより、主流となる電子試験・波形解析の境界を再定義することになります。これらの装置により、革新、高い精度、限りない可能性、1 つの波形を同時に実現することができます」と期待を込めて述べています。

提供開始時期について

帯域幅が 350 MHz・500 MHz から選べる新しい PicoScope 3000 シリーズオシロスコープは、正規 PicoScope 代理店または picotech.com から今すぐご購入いただけます。価格、使用、購入可能時期に関する詳細は、picotech.com にアクセスしてご確認いただくか、またはお近くの代理店までお問い合わせください。

詳細に関しては、www.picotech.com/oscilloscope/3000/usb3-oscilloscope-logic-analyzer からご覧ください